



一部

さよなら さんかく また来て しかく まる



一部 あらすじ

▲棒が1.2.3と飛び出すと……アレッ▶ になったヨ！

■棒が1.2.3.4！今度は■が飛び出して……アッしし舞が始まったヨ！

●棒が伸びて……●さて今度は何が飛び出すかな？

♪♪野山が緑にもえる頃

小さな木の芽が 土から顔をだしたよ

なんじゃ？ なんじゃ？

なんじゃもんじゃ♪♪

二部

青虫くんと なんじゃもんじゃの木

二部 あらすじ

ある春の日なんじゃもんじゃが、青虫くに語る雪のお話……。『おばあちゃんちで男の子の弟が生まれたので、男の子はとうちゃんと、雪の降る峠道を急いだ。とうちゃんは、男の子のことなど、かまわないで、どんどん先に行ってしまったんだ……。』



感想(アンケートより)

『さよなら△また来て□まる』は、△□○から子どもたちにもお馴染みのものがつくられ、それらの動きが想像を促し、余韻を残して次が表れてくる……。もう、ワクワクしながら見入ってしまいました。子どもたちもすっかりとりこになっているのがわかり、すばらしい世界だなあと、本当に感心してしまいました。

『青虫くんとなんじゃもんじゃの木』は、小さな子には難しいかなと思いましたが、雪の中をくじけそうになりながらも、頑張って歩く子とそれを信じている父親の関係……。父親は役として

登場しないだけに、特にジーンとききました。また思い出話から登場する祖母との関わりが子の成長を助けている様子に感動し、目頭が熱くなりました。年長の我が子は、「雪にうまっちゃって、かわいそうだったね。ちょっと泣きそうになっちゃったよ。でもおばあちゃんが見つけてくれてよかったね。」と家に帰ってから感想をもらいました。どちらのお芝居も、とても二人だけで演じておられるとは思えないほど、こまやかでいいものを見せていただけ、とても幸せな時間でした。

〒508-0203 岐阜県中津川市福岡942-1

TEL&FAX 0573-72-5655

[E-mail] nanja@lily.ocn.ne.jp

[URL] <http://nanja.sakura.ne.jp>

原作＝梅田俊作・佳子作

「ゆきみち」ほるぷ出版より

脚本＝なんじゃもんじゃ

演出＝後藤武弥(劇団うりんこ)

音楽＝藤村記一郎